

平成21年3月期 第1四半期決算短信

(氏名) 平田 恒一郎

平成20年7月31日

(百万円未満切捨て)

東名

)

上場会社名 すてきナイスグループ株式会社

コード番号 8089 URL http://www.suteki-nice.jp

代表者 (役職名) 取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) グループ経理マネージャー (氏名) 西 修孝 TEL 045-521-6111

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日~平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	57,675	_	△833	_	△1,019	_	△683	_
20年3月期第1四半期	63,018	10.7	620	_	575	_	240	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利 益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△7.10	_
20年3月期第1四半期	2.43	2.39

(2) 連結財政状態

· · · - · · · · · · · · · · · · · · · ·								
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円銭				
21年3月期第1四半期	201,110	52,158	25.2	524.69				
20年3月期	186,124	51,663	27.6	534.88				

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 50,624百万円 20年3月期 51,437百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 100									
		1株当たり配当金							
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
20年3月期	_	_	_	6.00	6.00				
21年3月期	_								
21年3月期(予想)		3.00	_	3.00	6.00				

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>,</u>	営業利	益	経常利	益	当期純和	引益	1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	131,000	_	700	_	100	_	100	_	1.04
通期	275,000	6.8	3,700	21.6	2,500	21.2	1,300	47.0	13.48

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

朔中にのける里安は丁云社の英勤(建和戦団の多更を作り存足丁云社の英勤)有 新規 1社(社名 YOUテレビ(株))

除外 — 社(社名

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

17月末43女(自 近休式) ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 117,961,195株 20年3月期 117,961,195株 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 21,476,235株 20年3月期 21,794,637株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 96,275,500株 20年3月期第1四半期 98,690,170株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後 様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、3ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報·財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の不安定な状況が続くなか、エネルギー・原材料価格高の影響を背景に企業の設備投資や個人消費の伸びが鈍化するなど減速感が強まってきました。

住宅関連業界におきましては、平成19年6月20日に施行された改正建築基準法の影響に加え、景気の先行き不透明感や、資材価格の高騰などにより、新設住宅着工戸数は依然前年同期を下回り、低水準で推移しています。

当第1四半期の売上高は576億75百万円(前年同期比8.5%減少)となりました。住宅資材事業において新設住宅着工戸数の減少の影響を受けたことにより、住宅資材事業売上高が445億70百万円(前年同期比11.4%減少)となったことなどによります。

損益につきましては、第1四半期はマンションの完成・引渡しによる売上計上物件が少なく、営業損失は8億33百万円(前年同期は営業利益6億20百万円)、経常損失は10億19百万円(前年同期は経常利益5億75百万円)、四半期純損失は6億83百万円(前年同期は四半期純利益2億40百万円)となりました。なお、前年同期にはマンション部門の共同事業化にともなう用地の一部譲渡による利益が含まれていました。

【住宅資材事業】

名古屋で開催した住宅資材の総合展示会「住まいの耐震博覧会(ナイスわくわくフェア)」では、 来場者数が2万7千人超と過去最多となり、東海地区における最大規模の住宅関連の総合展示会とし て定着しました。また、東海地区の工務店様200社(昨年の開催では15社)が展示ブースを出展し、 住宅の新築やリフォームをお考えのお客様をご案内し、積極的に需要の創出に努めました。

本年4月、㈱カネカと同社のソーラーサーキット事業を受け継ぐ合弁会社「㈱ソーラーサーキットの家」を設立しました。年間約1,000棟を供給する同事業において、当社グループが持つ注文・分譲住宅事業のノウハウや、全国規模で家1棟分の部材をトータルに供給できる流通ネットワークを有効に生かすことで、新規開拓の推進および新たなサービスの提供を開始しました。

本事業の通期売上計画1,990億円に対する進捗状況は、22.4%となっています。

【不動産事業】

マンション部門では、供給エリアを横浜市および川崎市を中心に、当社グループの販売力の優位性を発揮できる地域に限定し、免震・強耐震構造や間取りの可変性に優れた4LDKタイプなど、お客様のニーズに応える商品の供給に努めています。

当第1四半期に完成・引渡しとなったマンション「ナイスシティアリーナ横濱弘明寺(神奈川県横浜市)」および「ナイスグランソレイユ太子堂(宮城県仙台市)」は全戸完売となり、計画どおり推移しました。

本事業の売上高は、102億53百万円(前年同期比0.2%増加)となり、通期売上計画666億円に対する進捗状況は、期初の見込みどおり15.4%です。一方、契約の進捗状況は、当期中(平成21年3月期)に完成・引渡し・売上計上を予定しているマンションの40.0%相当額、一戸建住宅の35.1%相当額が契約済みになりました。

【建築工事事業およびその他の事業】

建築工事事業の売上高は14億87百万円(前年同期比17.0%減少)となりましたが、通期売上計画41億円に対する進捗状況は、36.3%となりました。その他の事業の売上高は、前期まで持分法適用関連会社であったYOUテレビ㈱が当第1四半期において連結子会社となったことなどにより、売上高は13億64百万円(同103.4%増加)となり、通期売上計画53億円に対する進捗状況は、25.8%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前期末に比べ149億86百万円増加して、2,011億10百万円となりました。販売用不動産が57億91百万円増加したこと、YOUテレビ㈱の新規連結などにより有形固定資産が40億49百万円増加したことなどが主な要因です。なお、販売用不動産の増加の内訳は、マンション用地の取得などにより開発用不動産が36億70百万円、当期に完成予定の建物の建築が進み仕掛販売用不動産が23億72百万円それぞれ増加しましたが、契約済みを含む完成・未引渡しの販売用不動産は2億50百万円減少しました。

負債は、短期借入金および長期借入金が201億82百万円増加したことなどにより、前期末に比べ144億90百万円増加し1,489億52百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いや四半期純損失などにより利益剰余金が減少しましたが、少数株主持分やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ4億95百万円増加し521億58百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

住宅関連業界においては、改正建築基準法により新設住宅着工戸数が大幅に減少した影響が依然 として続いている上、素材価格の高騰などにともなう建築費の上昇や、国内外の金融情勢などによ り、先行き不透明感がさらに強まっていくことが予想されます。

しかしながら、当社グループにおきましては2ページの連結経営成績に関する定性的情報に記載のとおり、当第1四半期までの住宅資材事業等の売上高の進捗状況およびマンション・一戸建住宅の契約状況も順調に推移していることから、平成20年5月15日公表の連結業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 前連結会計年度において持分法適用関連会社であったYOUテレビ㈱の株式を追加取得したため、 同社は連結子会社(特定子会社)となりました。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

なお、この変更による営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微 であります。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する 当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を適用しております。

なお、この変更による営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28, 262	26, 916
受取手形及び売掛金	33, 794	32, 044
商品	7, 087	5, 867
販売用不動産	68, 895	63, 103
未成工事支出金	819	906
その他	5, 136	4, 371
貸倒引当金	$\triangle 73$	△77
流動資産合計	143, 922	133, 133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10, 982	7, 819
土地	30, 686	30, 012
その他	1, 200	986
有形固定資産合計	42, 868	38, 819
無形固定資産		
のれん	417	448
その他	878	880
無形固定資産合計	1, 295	1, 328
投資その他の資産	· · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
投資有価証券	9, 062	9, 258
その他	4, 340	3, 959
貸倒引当金	∆379	△374
投資その他の資産合計	13, 023	12, 843
固定資産合計	57, 188	52, 991
資産合計	201, 110	186, 124
負債の部		100, 124
流動負債		
支払手形及び買掛金	45 449	47, 782
短期借入金	45, 442 35, 679	29, 142
1年内償還予定の社債	1, 900	1, 400
未払法人税等	201	527
引当金	734	1, 692
その他	8, 437	9, 444
流動負債合計	92, 396	89, 988
固定負債		09, 900
社債	1 200	2 700
長期借入金	1, 200	2, 700
好期信八金 引当金	41, 580	27, 935
ガョ 並 その他	1,043	990
	12,731	12, 846
固定負債合計	56, 555	44, 472
負債合計	148, 952	134, 461

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	
純資産の部			
株主資本			
資本金	22, 069	22, 069	
資本剰余金	23, 301	23, 348	
利益剰余金	13, 073	14, 333	
自己株式	<u></u>	△7,818	
株主資本合計	50, 739	51, 932	
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	993	692	
繰延ヘッジ損益	1	$\triangle 2$	
土地再評価差額金	△387	△387	
為替換算調整勘定	△722	△797	
評価・換算差額等合計		△494	
少数株主持分	1,534	225	
純資産合計	52, 158	51, 663	
負債純資産合計	201, 110	186, 124	

(単位:百万円)

	(単位:自万円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	57, 675
売上原価	50, 934
売上総利益	6, 741
販売費及び一般管理費	7, 574
営業損失(△)	△833
営業外収益	
受取利息	24
受取配当金	126
その他	100
営業外収益合計	252
営業外費用	
支払利息	387
持分法による投資損失	36
その他	14
営業外費用合計	438
経常損失(△)	△1,019
特別利益	
投資有価証券売却益	14
貸倒引当金戻入額	6
特別利益合計	20
税金等調整前四半期純損失 (△)	△998
法人税、住民税及び事業税	159
法人税等調整額	△495
法人税等合計	△336
少数株主利益	21
四半期純損失 (△)	△683

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	住宅資 材事業 (百万円)	不動産 事 業 (百万円)	建築工 事事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	44, 570	10, 253	1, 487	1, 364	57, 675	_	57, 675
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	245	51	98	269	664	(664)	_
計	44, 815	10, 304	1, 586	1,634	58, 340	(664)	57, 675
営業利益又は営業損失(△)	45	△492	121	132	△192	(640)	△833

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外壳上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) 海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

		(平位・日万円)
	科目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
I	売上高	63, 018
П	売上原価	55, 496
	売上総利益	7, 522
Ш	販売費及び一般管理費	6, 901
	営業利益	620
IV	営業外収益	297
V	営業外費用	342
	経常利益	575
	税金等調整前四半期純利益	575
	税金費用	320
	少数株主利益	15
	四半期純利益	240

(2) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

	住宅資 材事業 (百万円)	不動産 事 業 (百万円)	建築工 事事業 (百万円)	その他 の事業 (百万円)	計(百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	50, 323	10, 231	1, 791	671	63, 018	_	63, 018
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	231	74	59	286	652	(652)	_
計	50, 555	10, 306	1,851	957	63, 670	(652)	63, 018
営業費用	50, 167	9, 596	1, 685	933	62, 383	14	62, 397
営業利益	387	710	165	23	1, 287	(666)	620

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) 全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日) 海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

セグメント別売上高(外部顧客に対する売上高)の状況

(単位:百万円)

事業	部門	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前連結会計年度
	住宅資材	43, 699	39, 066	163, 999
住宅資材事業	木材市場	6, 624	5, 503	23, 810
	計	50, 323	44, 570	187, 810
	マンション	3, 388	6, 406	37, 435
 不動産事業	一戸建住宅	1,065	656	9, 049
小助性尹耒	管理その他	5, 777	3, 190	16, 676
	計	10, 231	10, 253	63, 162
建築工事事業	建築工事	1, 791	1, 487	3, 857
その他の事業	その他	671	1, 364	2, 576
合計		63, 018	57, 675	257, 407

⁽注) 木材市場部門とは、ナイス㈱が運営する木材市場に出店している木材卸売業者(加盟問屋) の売上高を表しています。

当四半期の通期売上計画に対する進捗状況

(単位:百万円)

事業	部門	当第1四半期 連結累計期間	通期売上計画	進捗状況(%)
	住宅資材	39, 066	175, 500	22. 3
住宅資材事業	木材市場	5, 503	23, 500	23. 4
	計	44, 570	199, 000	22.4
不動産事業	マンション	6, 406	43, 500	14. 7
	一戸建住宅	656	9, 500	6.9
	管理その他	3, 190	13, 600	23. 5
	計	10, 253	66, 600	15. 4
建築工事事業	建築工事	1, 487	4, 100	36. 3
その他の事業	その他	1, 364	5, 300	25. 8
合	合計 57,675 275,000		21.0	

マンション・一戸建住宅の通期売上計画に対する契約進捗状況

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間				
	売上計上高	契約済未計上残高	合計	通期売上計画	進捗状況(%)
	(A)	(B)	(A) + (B) = (C)	(D)	$(C) \div (D)$
マンション	6, 406	11, 005	17, 412	43, 500	40.0
一戸建住宅	656	2,677	3, 333	9, 500	35. 1
合計	7, 062	13, 682	20, 745	53, 000	39. 1

⁽注) (B) の契約済未計上残高は、当期 (平成21年3月期) に売上計上を予定している建設中のマンション・一戸 建住宅のうち、売買契約を締結済みのものです。

販売用不動産の内訳

(単位:百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
販売用不動産	3, 204	2, 953	△250
仕掛販売用不動産	20, 485	22, 858	2, 372
開発用不動産	39, 413	43, 083	3, 670
合計	63, 103	68, 895	5, 791